

# January

## おかむら通信 第141号

平成29年1月



### ご挨拶

みなさま 新年あけましておめでとうございます。昨年は、たくさんの出来事があったように思えます。皆様にもずっしりとこたえることがあったのではないかと推察いたします。ことしは一つ一つ、めげずに乗り越えてゆきましょう。人のために生きるとき、きっと良いこともいっぱいあるでしょう。

### 今月の言葉

「人生に、ただ一つ、疑う余地のない幸福がある。それは、他人のために生きることだ」

先月、シュバイツァーの言葉を紹介しましたが、ロシアの文豪トルストイも同じようなことを言っているのですね。

### 院長より

① みなさま、最近、ある現象が院内で起きているのをご存知でしょうか？

そのヒントは昨年9月に導入した光触媒です。

当院の1階、皆様が来院されて存在する全域に「光触媒処置」がなされています。つまり院内感染が起きていないのです。

メロ感染症、風邪などのウィルス感染、感染性胃腸炎などによる、患者さん同士、院内スタッフへの感染がかなり予防されているのを感じます。

光のエネルギーを使うだけですので、人や環境に無害という大きな利点があります。

その抗ウィルス作用・殺菌作用を利用します。

② お酒の休養すべき期間について、週5が世界のいわば常識になりつつあります。

なぜか、診察室にて、担当医に聞いてみましょう。ヒント、は脳への影響にあります。

③ インフルエンザの診断：今まで24時間すぎないと検査できないとされていたのが、発症後3時間で可能になりました。

④ インフルエンザワクチンの接種について：

まだまだ、接種をするのに遅すぎることはありません。接種をうけましょう。





- ⑤ 肺炎球菌感染（気管支炎・肺炎など）の方がいらっしゃいました。免疫力の低下が様々な病気の悪化を招きます。最悪の場合は、血圧が下がったり、低酸素血症になったり、ショック状態へ移行する場合もあり得ます。みずから無茶をする方は気をつけましょう。
- ⑥ 肺塞栓症の患者さんの治療を経験しました。造影 CT にて肺動脈を造影し右不完全狭窄と判明し、外来で加療しましたが、まるで低酸素血症・急性心不全になりショック状態に突入しました。幸い救命し得ましたが、肝を冷やしました。よく、エコノミー症候群の方がなる病気です。

### 院長 仕事コーナー

12/01(木) 多職種同士の勉強会

/05 (月) Sanjay 氏 来院 今後の医療について 当院にて

/07 (水) 松戸市乳がん勉強会 デジタルエコー診断について

/07 ロータリークラブ松戸 12 分区会長・幹事会 松戸にて

/16 (金) 新松戸中央病院 無呼吸症候群治療について

/17 (土) 順天堂大学外科忘年会 ホテルニュー オータニ

/18 (日) 松戸市在宅当番 当院にて

/18 (日) 松戸市国際交流協会主催、国際交流パーティ 国際交流大使たちと

/22 (木) 松戸中央 RC クリスマス会 帝国ホテルで

/23 (金) 異業種会 松戸にて



明けましておめでとうございます  
皆様、お正月は どのように  
過ごされましたか？

私は、元旦に  
木更津のアウトレットに家族で  
行ってきました。渋滞はなく  
到着しましたが お店の中は  
お会計待ちの長蛇の列でした。

賀  
正



島津